

紙・パルプ産業

紙コップ→タオル・エプロン

事業者は使用済み紙容器の専用回収キットを店舗などに設置し、一定量を確保した後、日本製紙側に発送する。回収した紙容器を日本製紙の工場でパルプ化し、タオルやエプロンといった事業者が希望する布製品



王子エフテックスはキーコーヒーなどと連携し、廃棄されていたコーヒー豆の麻袋をパルプ化して活用した混抄紙を開発。キーコーヒーが自社の商品パッケージに採用した

王子ホールディング子エフテックス（東京都中央区）はキーコー

た。

王子HD

日本製紙は紙コップや紙パックなど使用済みの飲料用紙容器をリサイクルした紙系を用いた布製品ブランド「choito」（チョイト）を立ち上げる。UC Cグループや京橋千足（東京都中央区）などとともに、紙容器の回収から再資源化、製品化を推進する事業者参加型のプロジェクトを始め

王子ホールディング子エフテックス（東京都中央区）はキーコー品にリサイクルする仕組みだ。日本製紙子会社の日本紙通商（東京市）において食品・飲料用紙容器類専用のリサイクル設備を稼働。高品質・高白色のリサイクルパルプ生産を可能にする体制を整備した。今後も同プロジェクトへの参加企業を増やし、循環経済の実現に貢献する考えだ。

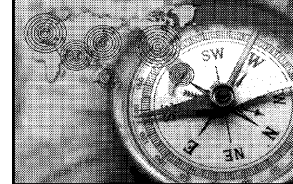
日本製紙



使用済み紙容器由来の紙系を使った布製品ブランド「choito」のエプロン

サーキュラーエコノミー（循環経済）の重要度が高まる中、製紙各社がアップサイクル戦略を相次ぎ打ち出している。異業種と連携し、従来廃棄処分されていた紙容器などを回収し、新たな商品として再生・供給する取り組みだ。製紙各社は古紙回収など再資源化に関する各種ノウハウを持つ。これらの強みを生かし、環境負荷低減に貢献するとともに、紙の新たな価値や市場創出につなげる狙いがある。

紙、そしてその向こうに



私たちはビジネスパートナーの皆様の頼れる水先案内人として、「紙」と、その先を見据えた明日へ航行してまいります。

OVOL 日本紙パルプ商事グループ

www.kamipa.co.jp/

「創造への挑戦」紙の新しい可能性を拓く日本紙通商



日本製紙グループ

日本紙通商株式会社



木とともに未来を拓く

日本製紙パピリア株式会社

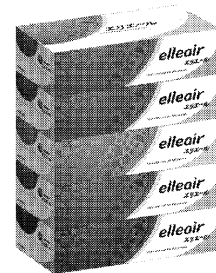
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 電話 03-6665-5800 (代表)

<https://www.papylia.com>



やさしく触れていいですか。

みんなの、すぐそばで働くものだから。ひとの肌に、直接ふれるものだから。私たちエリエールは、なによりも「品質」にこだわっています。「どこまで人間にやさしくできるか」を追い求めていきます。ひとりひとりの幸せと、そんな「スキンシップ」を通して、深くかわつていきます。 「やさしく触れていいですか？」 この問いに、世界中のすべての人から、力強い「Yes」をもらえるように。 気持ちのために。 からだのために。 そして地球のために。 エリエールの 「やさしさへの挑戦」は続きます。

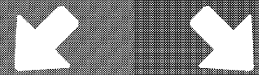


豆の麻袋→コーヒーパッケージ

上の観点などからこれまでリサイクルが難しく、一般ゴミとして廃棄されていた。日本製紙はこうした課題を踏まえて、22年10月に同社原料の一部として活用した循環資源混抄紙「MEGRISH ヌメグリッシュ（麻）」を開発。キーコーヒーが同社の業務用商品に採用した。キーコーヒーが排出した麻袋を三井物産パッケージングが選別・回収し、王子エフテックスがパルプ化と紙の製造を担う。完成した混抄紙をキーコーヒーの商品のパッケージに採用することで、アップサイクルに成功した。麻袋はこれまで一部を観光農園などに寄付していたものの、大半が廃棄されていた

あなたの選択、
すでにエコ。

scottie

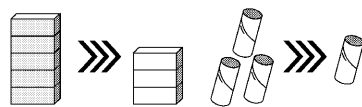


スコッティ ティッシュ フラワーボックス
250組 3箱パック



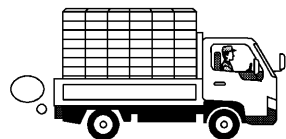
スコッティフラワーパック
3倍長持ち 4 ロール(ダブル)

スコッティ®は、長持ち & コンパクトへ。



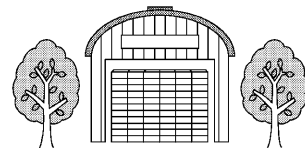
ゴミ削減

カートン・コアが減ります



CO2削減

輸送効率を改善できます



省スペース化

倉庫のスペースが減ります

循環経済—実現に貢献

北越コーポレーション

紙卸商の
ペーパー
替し、製造時の二酸化
炭素(CO₂)排出量の削減に成功した。
浮世絵ホワイトは江戸時代に浮世絵の発色向上にコメが使われていたことに着想を得ており、同製品は浮世絵のように鮮やかで力強い色を出せる特徴を持つ。ペーパーの廃棄素材の前処理に関する知見と北越の製造技術を合わせ、商品化した。これまで名刺やカタログ、化粧品包装用など採用実績があり、今後商品の拡充を検討する。

アップサイクル戦略推進
環境負荷の低減やサ
プライチエーン(供給
定だったコ
メを使った
紙素材「k
ome-k
ami(コ
メカミ)浮
世絵ホワイト」を開発
した。印刷特性を高め
るために紙の表面に塗
ルしてきたノウハウが



ペーパーが北越コーポレーションと連携して開発した「kome-kami (コメカミ) 浮世絵ホワイト」。廃棄予定だったコメを活用した

炭素(CO₂)排出量の削減に成功した。
浮世絵ホワイトは江戸時代に浮世絵の発色向上にコメが使われていたことに着想を得ており、同製品は浮世絵のように鮮やかで力強い色を出せる特徴を持つ。ペーパーの廃棄素材の前処理に関する知見と北越の製造技術を合わせ、商品化した。これまで名刺やカタログ、化粧品包装用など採用実績があり、今後商品の拡充を検討する。

コート紙薬品→コメで代替

新たな価値・魅力を創出

異業種と連携—商品に再生